

令和二年度 学力検査問題

国語

（九時二十五分～十時十五分）
（五十分間）

受検番号	第	番
------	---	---

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は一枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄二か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の * 印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
- (2) 問題は全部で五問あり、表紙を除いて十三ページです。

○ 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

同じ中学に通う鈴木有季と森田麻友が職場体験をしている地域の図書館に、二人の共通の知人である読書家の老人、七曲直が現れ、所有する二千冊の本を寄贈することを申し出るが、図書館職員の河尻利香子に断られる。翌日、有季と麻友は、以前から本の一部を引き取る約束をしていた七曲の家を訪れた。

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(三川^{みかわ}みり著『君と読む場所』による。一部省略がある。)

(注) ※『ライ麦畑でつかまえて』……J・D・サリンジャー(一九一九～二〇一〇)著。

主人公の高校生ホールデンがニューヨークの街をめぐる長
編小説。

問2 次の——部と——部の関係が主・述の関係になっているものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

先週末、友達と映画館^アに行った。チケットを購入した後、飲み物と食べ物^イを買った。映画はとても感動的で、一緒に行った友達も泣いていた。映画を鑑賞し終わった後、記念にパンフレット^エを買った。

問3 次の会話の空欄 I にあてはまる言葉を、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

Aさん「辞書によると、^Iの本来の意味は『ある事をするための、ちょうどいい時期』とあります。こういう意味があることを、初めて知りました。」
Bさん「私は、^Iという言葉は、『ものごとの終わり』という意味だと思っています。」

- ア 終幕 イ 潮時 ウ 時事 エ 拳句

問4 次の文は、中学生のAさんが書いた、職場体験でお世話になった方々への【お礼の手紙の原稿】を用いて、グループで話し合いながら手紙を推敲^{すいこう}する学習の一部です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

話し合いの様子

Aさん「【お礼の手紙の原稿】を見てください。これまで学習したことを思い出しながら、何か気づいたことがあったら、発言してください。」

Bさん「私は、季節に合わせた時候の挨拶^{あいさつ}が書いてよいと思います。」

Cさん「私は、文末表現が気になります。文末表現は統一^①する、と学習したので、一か所直す必要^②がありますね。」

Aさん「なるほど、そうですね。では、他にはありますか。」

Dさん「私は、前文や文末の書き方がとてもよいと思います。ただ、手紙の最後には、日付や署名、宛名などの後付けを書く^③と学習しました。この手紙の最後にも書いた方がよい^②と思います。」

Bさん「後付けは、入れるとしたら結語^③の後でしょうか。日付、署名、宛名などは書く位置についても注意する必要がありますね。」

話し合いが続く

拝啓

すがすがしい秋晴れが続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。さて、先日の職場体験の際は、大変お世話になりました。

体験を通して、様々なことを教えていただいた。特に、勉強になったことは、お客様に接する際の心構えについてです。体験初日の私は、お店にいらっしやったお客様に対して、心のこもった挨拶ができませんでした。しかし、働いている皆様から「おもてなしの心」について教えてもらい、「今の笑顔、よかったよ。」などと励ましていただいたおかげで、気持ちのよい挨拶ができるようになり、体験を最後まで笑顔でやり遂げることができました。

今回の経験を、今後の中学校生活にも生かしていきたいと思えます。朝夕涼しくなってきましたが、皆様、お体を大切になさってください。

II

① 文末表現は統一する、と学習したので、一か所直す必要がありますね。とありますが、【お礼の手紙の原稿】の中から適切でない一文節の文末表現を探し、八字で適切な文末表現に書き直しなさい。なお、句点も一字に数えます。(3点)

② この手紙の最後にも書いた方がよいと思います。とありますが、この発言についての説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア 直前の発言内容を自分なりの言葉でまとめている。
イ 課題点を明確にするため繰り返し質問をしている。
ウ 自分と相手の意見を比較し共通点を確認している。
エ 話し合いの話題や方向をとらえて助言をしている。

③ 結語とありますが、【お礼の手紙の原稿】の空欄IIにあてはまる、拝啓という頭語に対応する結語を、漢字二字で書きなさい。(2点)

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(松村圭一郎まつむらけいいちろうら編著『文化人類学の思考法』により、「1 自然と知識—環境をどうとらえるか？」なかぞらえ「中空萌執筆」による。一部省略がある。)

(注) ※カテゴリー……区分。

※アイデンティティ……独自の性質や特徴。

問1 いふ人はひとべれば とありますが、この部分を「現代仮名遣い」に直し、すべてひらがなで書きなさい。(3点)

問2 ① 新しく作りて参らせたまへかし。 は「新しく作って差し上げなさいませ」という意味ですが、物語を新しく作ると考えたのは、どうしてですか。次の空欄にあてはまる内容を、十字以内で書きなさい。(3点)

退屈を紛らす物語として

から。

問3 ② 申しければ の主語として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア 大斎院 だいさいいん

イ 上東門院 じやうとうもんいん

ウ 紫式部

エ 作者

問4 ③ いづれか とありますが、ここでは何と何のことを指していますか。次のア～オの中からあてはまるものを二つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア 作者が、紫式部の書いた『源氏物語』に高い評価を与えているということ。

イ 『源氏物語』を書いたことで宮中に召された女性が、紫式部と呼ばれたこと。

ウ 紫式部が、『源氏物語』を書いたことにより宮中から出されてしまったこと。

エ 紫式部が、『源氏物語』を書いた動機については不明であるということ。

オ 紫式部が、上東門院の求めに応じて『源氏物語』を書いたということ。

5 次の資料は、「埼玉県の魅力」について、県内在住者を対象に調査し、その結果をまとめたものです。

国語の授業で、この資料をもとに「地域の魅力」について、一人一人が自分の考えを文章にまとめることにしました。あとの(注意)に従って、あなたの考えを書きなさい。(12点)

掲載許諾申請中

埼玉県『平成30年度埼玉県政世論調査報告書』から作成

(注意)

- (1) 二段落構成とし、第一段落では、あなたが資料から読み取った内容を、第二段落では、第一段落の内容に関連させて、自分の体験(見たこと聞いたことなども含む)をふまえてあなたの考えを書くこと。
- (2) 文章は、十一行以上、十三行以内で書くこと。
- (3) 原稿用紙の正しい使い方に従って、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
- (4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。

(以上で問題は終わりです。)

